

敬生会だより

第79号



特別養護老人ホーム 敬生園

短期入所(併設型・空床型)

電話(0166)51-5115 FAX(0166)51-5116

養護老人ホーム 敬心園

特定施設養護老人ホーム敬心園

電話(0166)51-5117 FAX(0166)51-5179

障害者支援施設 敬愛園

短期入所(併設型・空床型)

電話(0166)55-5545 FAX(0166)55-5546

障害者相談支援センター きさーら

電話(0166)76-6611 FAX(0166)76-7675

▶ 発行

令和7年12月1日

〒071-8138

旭川市末広8条6丁目5305番地
社会福祉法人 敬生会

▶ 発行者

敬生会だより編集委員会

電話(0166)51-5115

FAX(0166)51-5116

各施設長より挨拶

敬生園 施設長 平野 文彦

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。本年も、入所者の皆様、ご家族の皆様や関係団体の皆様の温かいご支援とご協力のもと、無事に一年を終えることができそうです。心より感謝申し上げます。

今年は、感染症対策を継続しながらも、少しずつ行事や面会の機会を増やすことができ、入所者の皆様の笑顔がより多く見られる一年となりました。ご家族そろっての「運動会や夏祭り」、職員同伴での花見やショッピングなどの外出行事、秋の「敬老会」など、季節ごとの行事を通じて入所者の皆様に笑顔と活気が戻ってきた一年であり、施設内が明るく温かな雰囲気になりました。

また、職員一同、安心・安全な生活環境の提供に努めるとともに、職員研修を通じて認知症ケアや看取りケアの質の向上に努め、心の通うケアを目指して日々研鑽を重ねてまいりました。

来る年も、皆様にとって穏やかで健やかな一年となりますよう、職員一同、より一層の努力を重ねてまいります。どうぞ良いお年をお迎えください。

敬心園 施設長 谷口 大朗

今年も残りわずかとなり、皆様におかれましては、お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

さて、当施設では本年4月より、定員を100名から80名に変更し、利用者の皆様に快適にお過ごしいただけるよう居室の改修を進めてまいりました。特に、20部屋を個室とし、原則として自立されている方にご利用いただき、買い物などの外出や外泊も自由としております。薬の管理や清掃を行っていただくなど、自立を支援する取り組みを一層強化しているところです。

一方、養護老人ホームへの入所希望者が減少傾向にあることから、空きベッドを活用し、地域社会での再出発を目指す方々（矯正施設出所者等）を受け入れることといたしました。このため、毎日の自立準備支援を行う「自立準備ホーム」に登録し、新たな社会貢献活動として運営して参ります。また、地域で新たな生活の場をお探しの方がおられましたら、ぜひ一度、施設見学にお越しいただければ幸いです。

今後も、自立されている方は地域での暮らしと同様に自由に暮らせる場として、また、介護が必要な方には適切な介護サービスを提供できる場として、施設づくりを進めてまいります。

今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬愛園 施設長 松本 茂

敬愛園ご利用者の皆様、ご家族の皆様、そして地域の皆様いつも大変お世話になっております。心から感謝申し上げます。

令和7年を振り返りますと、世界では戦争の多発化と原因の複雑化がみられTV、新聞などでは毎日のように悲惨な戦争のニュースが報じられていました。

一方国内では、暑い夏が長く続き、恒常化した異常気象に影響されたものか全国的にクマによる人身被害が、驚くほど多発した年だったと思います。

さて、敬愛園は身体障害者の入所施設としてスタートしたのですが、このところは、精神に障害を持つ入所者様が増加する傾向にあります。これは日本全体の統計と同じ動きです。その変化につれて、職員による個々の入所者様への理解や関係性の構築、支援の方法も複雑化、困難化しております。

とはいえ私共職員一同は、なお一層勉強を深め、個々の利用者様に最も相応しい支援を試行錯誤しながら求め続けることをお約束いたします。

また、今年の敬愛園は、入所者様と退所者様の人数のバランスがなかなか上手く取れず、54人の入所定員を満床とすることが難しい状態でした。

来年は今年の経験やこれまでに積み上げてきた学びを生かして、入所者様が一層安心できる住みよい施設づくりを目指してまいります。

どうか来年もよろしくお願い申し上げます。

敬生園～Memory～ 5月～10月



桜にチュウリップ
きれいだね



春ですよ
ほかほか



今年初!
園遊会!



祭 夏まつり

夏祭り限定合唱団



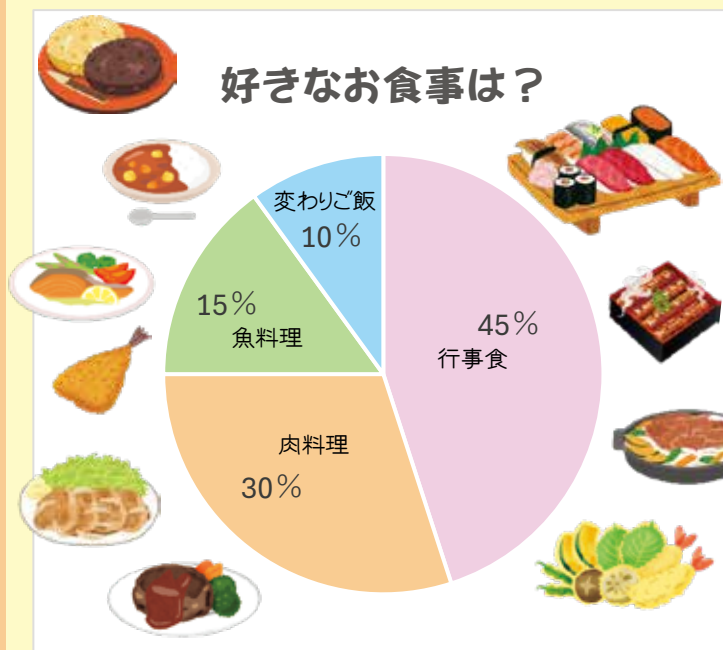
素敵な音色に
ほれほれ



敬老会



好きなお食事メニューアンケート



敬生園の利用者の皆さんにアンケートをお願いしました。
 今回のテーマは『好きな敬生園のお食事メニューは?』です。
 色々美味しいお食事がある中で1番人気だったのが『行事食』でした。
 お寿司やうなぎ、ジンギスカンなど行事の時に食べるお食事はまた格別なようです。
 特に人気だったのがお寿司!
 ネタは何か好きですか?という質問では「まぐろ!!」という答えが多かったです。
 次に人気だったのが肉料理→魚料理→変わりごはんという順番でした。
 肉料理では生姜焼き、魚料理ではさばの味噌煮、変わりごはんではおはぎが人気でした。
 美味しいお食事は元氣と笑顔の元!!
 皆さんで楽しいお食事時間を過ごしてください。



10/3：六合中ジョブシャドウイングで、5名の生徒さんたちが職場見学に参加されました。職場の仕事内容や働く人の様子を知り、将来の進路に活かしてもらうことが目的です。



～移動販売で入園者が買い物している様子を見学中です～



～仕事内容について、熱心に耳を傾けていました～

5～10月 敬心園Memory



『花壇に花植え』

6月だけど暑い日だったな～



『桜見学』

今年は旭山公園。満開でした。



『夏祭り』

近隣にお住まいの方も参加され
楽しまれていました。



『花火』

打ち上げ花火もきれいだった！



『鷹栖神社祭』

いか焼き何個買う？



『体操教室』

YouTubeを活用して体操教室を実施。



『ゴミ拾い』

地域のゴミ拾いをしました。



『紅葉見学』

紅葉がきれいでした。



『棟レク』

園の畑で穫れた野菜を
使いました。作った野菜
炒めとかぼちゃ団子
どちらもおいしかった！



敬愛園
~Memory~
5月~10月



敬愛園では久しぶりに
ミニ運動会を開催しました。
紅白に分かれ、お金釣りゲーム
障害物競争 職員競技と
白熱した闘いに皆さん
汗を流し楽しんでいました！
今年は赤チームが勝ちました



☆外出行事☆



剣淵
絵本の館



深川
ライスランド
秩父別
めえーめえーランド

外出行事の感想を
敬愛園の入園者 米内さんに書いて
いただきました！

外出行事に参加して

敬愛園で企画した外出行事の中から、私はショッピングを選択して行ってきました。私をサポートしてくれたのは支援員の田村さん。男二人、ショッピングモールの中をあちこちと覗きまわっては買う気もないのに店員さんに声をかけ、あれこれ聞いては「へえ〜」といちいち声をあげ、まるで冷やかしくならぬおのぼりさん状態でした。敬愛園では、欲しいものがあったら買物代行に頼むことで、大概の物は購入可能になっています。(お金さえあれば…ですが)だからいちいち買物に行く必要はないのですが、それでもやはり店の賑わいを感じながら、いかにも買物意欲がそそられるように並べられた商品のなかから、これはッと思える物を自分の目で見て選び出す楽しさは格別。運が良ければ、ポツカリ開いた胸の奥に詰め込む(「失恋レストラン」の歌詞のパクリ…)物がみつかることがあるかもしれないのです。私の場合は詰め込むのは胸の奥ではなく、胃袋のほうにでした。食べたい物を食べ、見たい物を見てのご帰館と私の参加した外出行事は十分満足のいくものでした。

帰ってきたあとは、買ってきた物を自室で広げての点検。これがまたひとつの楽しみでもあるのですが、私にはいつもそこに問題がひとつ。私はいつも買物に行くときは何を買ってくるか忘れぬよう買物リストを拵えて持って行くことにしています。何といっても私の頭です。信用ができません。それなのにです。それなのに、アツ、あれ買って来るのを忘れた。あれも買ってきてない。なんでこんなの買ってきてしまったんだろう。あのとき「これはッ」と思いさえしなければ…と買物にいくたびにひとり空騒ぎしてしまうのです。今回もまたでした。自室でひとり買物リストを眺めながらなんでと。やっぱり私の頭は、信用するのは無理な代物でした。今の私には楽しさよりも確実性を優先して、買い忘れや余計な物は買ったりしない買物代行を利用するほうが身の丈にあっているようなと思う一日でした。

敬愛園入園者 米内 悟史



6年ぶりの緑生会・観楓会

緑生会会長 高橋 佳子

長らく続いたコロナ禍の影響で職員同士の交流の場が制限されている状況でしたが、ようやく敬生園、敬心園、敬愛園の職員で再び顔を合わせ、観楓会を開催し共に過ごす機会を迎えることができました。これまでの厳しい状況を乗り越え、集まる事ができ大変嬉しく思います。今回、ようやく各園の新人職員を紹介することができました。共に協力し、成長しあう大切な仲間達ですので、温かく見守っていただければと思います。

さらに今回の観楓会では森山理事長の歌、各園から新人職員を中心とした余興、クイズ大会が行われ、普段の業務とは違った面を楽しむことができました。今後もこのような交流の場を大切に、職員一人ひとりの絆を深めていくことを目指してまいります。



ボランティアの皆様

令和7年4月21日～令和7年10月20日

- 福祉健康理美容訪問サービス たんぽぽ 様 ●(有)ラッシュ 様
- 末広地区市民委員会女性部 様 ●春光台地区市民委員会女性部 様

善意のご寄付

令和7年4月21日～令和7年10月20日

6 月

- 丸忠北都清掃(株) 様

7 月

- 稲葉 俊治 様

善意のご寄贈

令和7年4月21日～令和7年10月20日

6 月

- 吉田 裕子 様……………野菜の苗

8 月

- 今野 正廣 様……………衣類・ウエス
- 阿久津ひろ子 様……………雑巾

7 月

- よつ葉乳業(株) 様……………ヨーグルト

敬生会の各施設で各種利用相談を受け付けておりますのでご利用ください。

敬生園：入所・ショートステイの利用相談	担当 生活相談員 山崎 晴貴	TEL 51-5115
敬心園：入所相談	担当 生活相談員 松隈 博	TEL 51-5117
敬愛園：入所・短期入所の利用相談	担当 サービス管理責任者 藤原 拓也	TEL 55-5545
敬愛園きさーら：障害者の相談支援	担当 相談支援専門幹 板垣 玲子	TEL 76-6611



秋の実りを楽しむ季節が過ぎ、冬の訪れを感じる頃となりました。これからの季節、あたたかい食べ物や飲み物、温泉など心も体もあたたかさを求め、恋しくなってくるのではないのでしょうか？

またクリスマスやお正月など、冬のイベントも近づいてきています。体調には十分注意しながら、元気に過ごしていきましょう。

(山崎)